

● 7月10日（木） 曇 移動（早雲峡から網走へ）

○ 朝6時起床。外は曇っているが雨は降っていないようだ。

・さてこれからどうしようか。このところ天候状態が不安定なので当初の計画はすべて狂ってしまった。天気予報を睨みながら今後の計画を立て直しにかかった。12日（土）までは天気が悪く、13日（日）にやっと晴天が現れるらしい。次の目標は斜里岳と武佐岳およびカムイヌプリだから、12日まではこの辺りをどこか徘徊していよう。そんな計画を練りながら朝食をとり、9時過ぎにYHを出た。

・昨日走った国道39号線を、今日もまた東へ向かい石北峠を越えておんね湯へ向かった。

数年前に泊まったことのある懐かしい道の駅「おんね湯温泉」で一休み。広い敷地の真ん中でかい「からくり鳩時計」が建っており、奥には「木工館」と「山の水族館」がある。木工館には面白い木工品がいっぱいあり修学旅行らしい女子生徒が群がっていた。



道の駅「おんねゆ温泉」



「からくり鳩時計」の11時の演奏を見てからこの駅を出発したが、時計の前は幼稚園の子供たちや一般の観光客などでいっぱいだった。

・留辺蕊で左に折れて国道242号線に入り北上、遠軽町を通過して湧別町に入り、道の駅「かみゆうべつ温泉・チューリップの湯」に寄った。国鉄の廃線になって残った中湧別駅の隣に作った道の駅で、日帰り温泉施設が整備されている。湧別町は5月から6月は100万本以上のチューリップが咲いて賑わうようだが、チューリップシーズンが終わった今はひっそりとして静かな駅だ。



道の駅「かみゆうべつ」



中湧別駅

・駅の前には、場違いな感のある立派な箱物「文化センター」が建っており、ひっそりとしているので閉館しているのかと思ったら、立派に開館していて、中にある漫画美術館では有名な画家の漫画がどれもいないのに堂々と展示されていた。



立派な箱物・文化センター



文化センター内・漫画美術館

・今夜はここに泊まろうかとも思って来たがあまりにも寂しいので、この駅を後にしてすぐ先にあるサロマ湖湖岸の道の駅「愛ランド湧別」に向かった。この駅は遊園地のアイランドを文字って「愛ランド」としたらしく、遊園地が隣接されている。日曜日や休日は家族連れでさぞ賑わうのだろうが、平日の上に天気が悪い今日は、車が数台しか止まってなくて、観覧車や大型マシンはみな止まっているようだ。この駅もあまりにも寂しいので早々に出て網走へ向かった。



道の駅「愛ランド湧別」

・網走はさすがにでかい町で、道の駅「流水街道網走」は車で混雑して活気が感じられた。今日はここに泊まろう。周りを見ると宿泊車がいっぱいだ。トイレのそばに駐車スペースを確保し、車内の準備を始めたところとうとう雨が降り出した。車内で夕食をとり、まだ明るいベッドにもぐりこんだ。夜中にかなりの雨が降り出して、車の屋根を激しく叩いていた。明日は雨かな？

● 7月11日（金） 晴のち曇 移動（網走から摩周へ）

○ 朝 6 時に目覚めると外は晴れているではないか！ 天気予報では日本列島は台風の接近で全国的に天気が悪く、北海道は大雨注意報が出ていたのにどうしたことだろう？ 北海道は広いからな。

・車を港の海の近くに移動して朝食をとり、朝陽を楽しみながらのんびりと日記を書いている。さて今日はどうでしょうか、予報では今日の天気はあまり良くなさそうだ。



道の駅「流水街道網走」の朝

・8時過ぎに駅を出発し、まず 今まで行ったことが無いすぐ北にある能取半島・能取岬に行ってみようかと車を走らせた。岬に近づくに従い霧が出て来て、岬の駐車場に着いたらすっかり霧に覆われほとんど視界が無い。朝早いし、霧が深いし、当然だれもいない。霧の中車を下りて岬までの散策路を歩いてみた。断崖に囲まれて突き出た岬で一面に広がる草原にはイワオウギやノコギリソウやハマナスが咲き、能取岬灯台がオホーツク海をにらみながら立っていてなかなか良い所だ。

晴れていたら知床連山が間近に見えるらしい。さぞすばらしい眺めだろうと想像しながら網走へ戻った。晴れた日にぜひまた来てみたいな。



能取岬灯台



知床連山が美しく見えるらしい

・網走では霧も晴れ真夏の日差しが暑い。今日は道の駅「摩周温泉」に泊まる予定で美幌岬に向けて南下する。途中静かな網走湖畔で一休みして景色を楽しみ、メルヘンチックな道の駅「女満別」によって美幌岬へ。



静かな網走湖



美幌岬から眼下に見る屈斜路湖

・南下するにつれて雲が厚くなり、美幌岬では太陽はすっかり隠れてしまったが、高曇りで展望は良好。眼下に屈斜路湖と中島、和琴半島が美しく光って見える。

美空ひばりに「美幌岬」という歌があったとは知らなかったが、記念碑から美空ひばりが唄う「美幌岬」の歌が流れていた。



峠を下れば屈斜路湖の湖岸を回って弟子屈の町、道の駅「摩周温泉」がある。

・久しぶりで訪れた道の駅はすっかり様変わりしていて驚いた。

今までは小さな駅で駐車場も狭く、今夜泊まれるのかなと心配して来てみたが、駅舎は大きくて立派なものに建て替えられて諸設備が完備され、駐車場も大きくなり、道の向こう側に広い第二駐車場まで出来ていた。今夜の宿はここに決めた。ここなら武佐岳へもカムイヌプリにも近くて便利だ。



立派になった道の駅「摩周温泉」



道の向こうに広い第二駐車場が

・時計を見るとまだ 12 時過ぎ、川向う（釧路川）にある公園へ行って昼食をとった。途中パラパラと雨が降り出し「こりゃヤバイ！」と思ったが、幸いしばらくして雨もやんだ。

道の駅のインフォメーションで日帰り入浴できる「ホテル摩周」を教えてもらい、2 日ぶりで温泉に入ってさっぱりした。



・駐車場に今夜泊まる場所を決めて落ち着いたが、まだ 4 時前。天気は良くないがまだ真っ昼間だ。

やることも無いので日記を書きながらビールを飲み始めた。

隣には北九州ナンバーの熟年夫婦とその向こうには宇都宮ナンバーの若いカップル。今夜ここに泊まりかな？



今日の宿

駐車場の端には「足湯」が用意されていて、皆さん足を入れて温まっている。夕飯もすんだしビールも飲んだし、まだ明るいけど足湯で温まって寝ることにした。周りを見るとここはもちろん第二駐車場までけっこう宿泊車らしい車が止まっている。

天気予報ではあしたの 12 日までは良くないと云っているが、天気はどうか？